

果実部門

【方針】

土づくりや適期適正管理の指導を徹底し、多発する異常気象への対応や総合的な病虫害防除対策の徹底によって高品質、安定生産を目指します。

また、軽量野菜やぶどうへ品目転向が見込まれる中で、重点推進作物の「シャインマスカット」の推進を図り、栽培技術向上や販売事業の拡大に努めます。

【重点事項】

(1) 販売力の強化

- ・①出荷市場や関係先との連携を密に図り、有利販売に努めます。
- ・②各種指導および販売の情報発信により、管内生産者の系統率向上を図ります。
- ・③JAつがるにしきたが「産地」として誇れる品目の維持拡大に努めます。

(2) 果実の品質向上、安定生産

- ・①堆肥等の有機物施用や緑肥の作付けによる総合的な土づくりと、適期適正管理を基本とした指導の徹底に努めます。
- ・②計画的な輪作による連作障害回避と土壌病虫害対策を図ります。
- ・③栽培講習会の開催や巡回指導により、高品質および安定生産を図ります。

(3) 省力化とコスト削減

- ・①土壌診断に基づく適正施肥を推進します。
- ・②効果的な防除体系の検討と、合わせて農薬コスト削減に取り組みます。
- ・③トータル生産コスト削減に結び付く技術を検証します。

(4) 気象変動リスクの対応

- ・①暖地向けの品種導入や被害軽減資材の検証により、異常気象へ対応を図ります。
- ・②鳥獣被害の軽減、防止について関係機関と取り組みます。
- ・③ビニールハウスの導入支援に取り組みます。

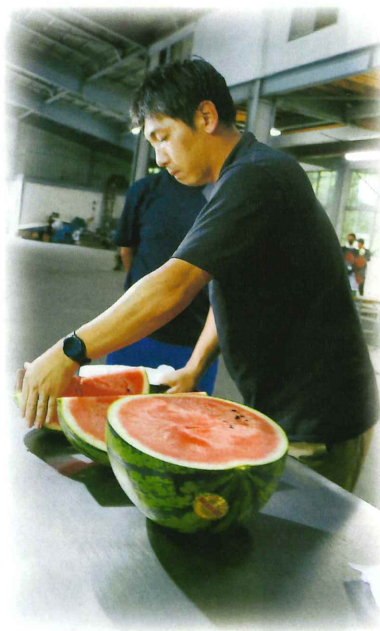
すいか・メロン

【すいか】

- ①高温や炭疽病の耐病性品種及び作型にあった品種の選定を図ります。また、近年問題となっている炭腐病など土壌病害への対策を強化します。
- ②軽労化につながる小玉すいかを推進します。
- ③出荷先市場を集約し、ロット拡大による有利販売に努めます。

【メロン】

- ①高温による萎れや果実の日焼け、排水不良による生育阻害への対応を検討します。
- ②JAごしょつがると連携し、高品質な果実の生産と有利販売に努めます。



ぶどう、重点推進作物【シャインマスカット】

- ① スチューベンを主力品種として高品質、安定生産を図るとともに、重点推進作物【シャインマスカット】の栽培技術向上を目指します。
- ② シャインマスカットは販売体制を構築し、生産量の拡大と有利販売に努めます。

